

平日夕・日曜も含めた豊富な脳ドックコースを用意

日本脳卒中学会認定研修教育病院でもあり、診療経験豊富な4人の専門医、言語・理学・作業療法士も配置し予後のケア体制も万全だ。脳神経外科から神経内科の疾患まで幅広くカバーし、急性期の頭部疾患および外傷による生命の危機から、患者を救う重要な役割を担う。外来患者は年間約2万6千人、新患約5千500人が訪れる近隣で数少ない脳神経外科でもある。

断が可能。くも膜下出血では大宮院長をはじめ熟練した医師、スタッフが連携し専門性の高い顕微鏡手術も行う。t・P・Aによる急性期脳梗塞(発症4時間半以内)の治療開始で、良好な予後が期待でき、後遺症を最小限に止める治療も行う。

解像度が高い1.5テスラのMRIや64列CT、脳血管撮影装置(DSA)など、最新の診断機器で様々な既往症を持つ患者にも対応し迅速で正確な診

大宮院長は「若年でもくも膜下出血を起こすケースもあり身内に脳疾患を持つ方や高血圧の方は早期の脳ドックをお勧めします」という。従来の脳ドックコースの他に平日午後5時以降、日曜日に「脳ドック検診」を受けられるコースも新設。患者の不安を解消する取り組みも進めている。



高解像度で従来型よりも撮影時間が短縮された超伝導型MRI



院長 大宮 信行

登別市生まれ。1983年旭川医科大学卒業。同年、大川原脳神経外科病院脳神経外科医局入局。2000年よりとまこまい脳神経外科勤務。08年同院院長に就任。2012年3月に医療法人より独立し個人開業。日本脳神経外科学会専門医。麻酔科標榜医。産業医。

とまこまい脳神経外科

☎(0144)75-5111



苫小牧市光洋町1丁目12番20号

←ホームページはこちらから

脳神経外科(小児脳神経外科含む)・リハビリテーション科・神経内科

診療時間 / 月～金曜 / 9:00～12:00 13:30～18:00
土曜 / 9:00～12:00
休診日 / 日・祝日



住み慣れた地で、すこやかに



入居者が、くつろげる庭を新たに整備



四季折々の景観も楽しめる樽前の菜園

社会福祉法人希望の里(本部・苫小牧市樽前)は、樽前と錦岡、白老町社台に障害者支援施設3カ所、知的障害者グループホーム1カ所、認知症高齢者グループホーム2カ所の6施設を運営。認知症グループホームは「住み慣れた土地こそ苫小牧で、すこやかに」を理念に掲げ、温かく家庭的な雰囲気の中で、経験豊富な職員が親身になって安全・安心の介護サービスを提供している。

樽前の自然豊かな景観に囲まれた「むつみ」(定員18人)と錦西地区の閑静な住宅街にある北星町の「なごみ」(同)の2施設があり、施設内は車いすで容易に行き来できるバリアフリー設計で全て個室。利用料金は、生活保護受給者で1ヵ月8万円前後、年金一割負担の場合、介護度にもよるが11万円ほどだ。

社会福祉法人 希望の里

☎(0144)61-6655



苫小牧市字樽前159番地198

←ホームページはこちらから

- 認知症高齢者グループホーム **むつみ** 障害者支援施設 **社台やわらぎ園**
- 認知症高齢者グループホーム **なごみ** 障害者支援施設 **社台福祉園**
- 障害者支援施設 **樽前希望学園**



閑静な住宅街で敷地内には畑もあるグループホームなごみ